

# 園の生活とあそび

子どもにとって家族以外と接する初めての小さな社会、それが保育園です。少子化・核家族化が進み、人との関わりが少なくなってきた今、保育園はみんなで遊んだり、食べたり、寝たりの積み重ねを通じて「生きる力」を育む大切な役割を担うところになっています。

人の成長を木に例えると、乳幼児期は根っこを育てる時期です。根っこがしっかりと育った木にはたくさんの葉が茂り、風雨にも耐えられる強さをもつでしょう。見えない根っこよりも見える葉っぱを育てようと一足飛びに「早期教育」に傾いてしまつては、根っこが十分に育ちません。根の成長には、この時ならではの遊びや子ども同士の関わりが不可欠です。それでは、根を伸ばす保育とはどういうことでしょうか。私たち園の一日を紹介します。



**降園** 楽しかった一日も終わりです。「あした、またあそぼう」と帰っていきます。

私たちは、現在失われつつある自然のなかで、子どものための自然環境を確保し、子ども本来の育ちを大切にする保育を全国で実践しています。

## 各地域の保育カレンダーお問い合わせ先

地域	園名	場所	TEL / FAX
編集長	いわき・さくらんぼ保育園	福島県いわき市鹿島町下蔵持字沢目20-1	0246-58-5616 0246-58-5644
東北	ひなた保育園	青森県青森市緑2-20-4	017-774-5800 017-774-5801
茨城	たんぼぼ保育園	茨城県ひたちなか市大字中根4506-1	029-273-8242 029-276-7654
	ひばり保育園	茨城県水戸市平須町1824-22	029-243-1410 029-243-1476
東海	恵の実保育園	愛知県豊川市市田町原山97、98	0533-65-9803 0533-84-9777
関西	三国ひかり保育園	福井県坂井市三国町楽円53-3	0776-81-6565 0776-81-6566
	たいら保育園	福井県丹生郡越前町下河原5-7	0778-36-0251 0778-36-0311
	くるみ共同保育園	大阪府羽曳野市壺井508-1	0729-57-3282 0729-58-4089
島根	川登保育園	島根県益田市川登町732-1	0856-28-1067 0856-28-1067
	こぐま保育園	島根県出雲市大社町入南1307-5	0853-53-1123 0853-53-6623
九州	あゆみの森共同保育園	福岡県北九州市八幡西区鳴水町5-22	093-645-3264 093-645-3265
	遊びの家共同保育園	長崎県諫早市多良見町西川内1245	0957-43-6085 0957-43-6085
	桜花保育園	長崎県島原市亀の甲町乙100	0957-62-3834 0957-61-0125

## 保育カレンダー20周年記念誌を 発行します



制作中!

保育カレンダー発刊20年のあゆみを記録した記念誌を準備中です(11月中旬発行予定)。ご期待ください。

保育カレンダーはホームページで紹介しています。カレンダーへのご意見・ご感想は編集委員会までお寄せ下さい。  
いわき・さくらんぼ保育園  
TEL 0246-58-5616 FAX 0246-58-5644  
Eメール: iwaki.sakuranbo@nifty.com [保育カレンダー](#) [検索](#)

# 保育カレンダー だより

**No.28 2016年9月**  
発行: 保育カレンダー編集委員会  
福島県いわき市鹿島町下蔵持字沢目20-1  
いわき・さくらんぼ保育園内  
TEL 0246-58-5616 FAX 0246-58-5644  
Eメール: iwaki.sakuranbo@nifty.com



## 子ども時代を子どもらしく 安心して生きられる社会を

— 今年も保育カレンダーの普及にご協力をお願いします —

発行20年目となるこの『保育カレンダー』は、子どもたちが大人たちに温かく見守られる中で「自然やすぐれた文化に触れ仲間と共に各年齢を生き生きする保育が、世に広がってほしい」という願いで編集されてきました。

保育園へわが子を入れてもらえなかった親が、不満をインターネット上へ書き込みそれがきっかけで、保育を取り巻くさまざまな課題が社会問題になって国会にまで取り上げられました。国は、待機児童解消加速化プランを進めています。保育内容の充実や整備、保育士の労働条件改善など遅々として進みません。OECD加盟国の中で全教育機関に対する対GDP比での公的財政支出割合が、日本は6年連続最下位です。社会の格差や子どもの貧困も深刻になっています。

「家庭内に子どもが育つ条件が失われつつある」と35年前に斎藤公子先生は『さくらんぼのリズムとつた』の本の中で警鐘を鳴らされました。次世代を担っていく子どもたち一人ひとりが大切にされ豊かに育つために、今年のグラビアページ(2ページ目)には「園の生活とあそび」を紹介しています。

社会に子どもたちの安心して過ごせる場所が少なくなっている今、保育園は、子どもたちが安心して生活できる場であり、発達に保障される場、親が子育てを学び合う場としての役割が高まっています。今年の保育カレンダーの中には、東日本大震災から5年以上経った今でも、その放射能の事故の影響が子どもたちの世界にも現われてきている保育実践も報告されています。

これからも、子どもたちの幸せを願って保育カレンダーを制作し続けていきます。



# 2017年保育カレンダー

1月



6歳9か月の女の子

6歳11か月の男子



2月



6歳2か月の男子

3月



6歳1か月の女の子

4月



6歳9か月の女の子

5月



6歳2か月の女の子

6月



6歳10か月の男子

## 子どものしあわせ、 カレンダーとともに広がれ

保育カレンダー 元編集委員長  
宮城県・錦保育園 園長 一村 則廣

『保育カレンダー』発行20周年おめでとうございます。私たちのカレンダーは、前身である『さくら・さくらんぼカレンダー』や『アリスカレンダー』の発刊から数えると今年で32年になります。

私は『保育カレンダー』の初期から編集に携わり、委員を退いてからも、20年の月日をカレンダーとともに歩んできました。園長として園の保育に責任を負いながら、丹念に編集作業を行い発行までこぎつける工程は苦勞の多い地道な作業です。

大切に作り上げたカレンダーは、親離れするがごとく立ち立って社会へと巣立ち、広がっていきます。丹念に絵を見て、文章を読み、一年の様子を思い浮かべ、そこに幸せな子どもの姿が見えたとき、「よし、薦めてみよう」という気持ちにいたりします。

競争社会の中では、大人も子どもも疲れ、子どもはさらに早期教育や競争的スポーツ、習いごとによって一層追い立てられています。自分で考えたり、選択したり、自然にたっぷり浸ることが許されないときを過ごしています。そんな現代社会の中で、ゆったりした時間と空間が保障され、仲間とゆっくり過ごした子どもの姿が「絵」という表現によって現わされるカレンダー。貧しい保育

環境の中でも工夫し、たたかって子どもを守る大人がいるからこそできるのです。

社会に旅立っていったカレンダーの存在は大きく、全国保育実践交流連絡会に集う仲間たちの期待を背負っています。多くの人々の目に触れ、子育てを考える機会になり、一人でも多くの子どもの「幸せ」につながってほしいと願います。

今やこのカレンダーは「暦」の役割をこえ、私たちの学習“教材”にもなっています。特に2枚目の特集ページには、毎年「年齢別の発達」「食事」「リズムあそび」などのテーマで特集が組まれており、必見です。他の地域、他園の状況を写真や文を通して知り、自園の保育を確認するよい機会になることでしょう。

世には多くの保育がありますが、子どもが真に「幸せ」になる保育はそう多くはないかもしれません。私たちが目指す「どの子どもも育つ保育」が、この保育カレンダーとともに広がっていくことを願ってやみません。

保育カレンダーよ。“みんなが笑える日まで”もっと、もっと、おおきなあれ。

## 保育カレンダーを通して

遊びの家共同保育園 (長崎県諫早市)

保育士 馬場 菜摘

幼少のころ母が仲間たちと集って作った保育園に通い出したのが、私の『さくら・さくらんぼ保育』との最初の出会いです。毎日土と水と遊べるのが楽しかったこと、子どもの為に一生懸命話し合いをしている大人たちの姿を見て「私もこんな大人になりたい」と漠然と考えていたことを今でも覚えています。小学校高学年の時に『さくら・さくらんぼ保育』の良さを知り「自分が楽しかった保育をたくさん子どもたちに伝えたい」と思い、保育士を目指すようになりました。現在は、縁あって当時年長長期に交流していた園で働かせて頂き、4年目となります。

保育の楽しさや興味は子どもたちと関わり、たくさんの方々に学ぶ中で増々高まっています。そんな中、私を支え、多くの人と繋いでいる1つが保育カレンダーです。年齢ごとにリズムや活動内容、特徴をまとめてあるページを私自身の保育の参考にしたり、毎月載せてある全国の子どもたちの絵と園の方々の思いを読んで気持ちを高めたりしています。保育士となって初めて自分の手で友人にカレンダーを買ってもらった時には、“保育を語り合える”という新たな繋がりが持てたことに本



当に嬉しく思いました。同時に、これからたくさんの方々のお思いが詰まったこの“さくら・さくらんぼ保育カレンダー”を一人でも多くの方に伝え自分自身が保育を語っていきたく感じました。

今年もまた1年、たくさんの方々の熱い思いが詰まったカレンダーに力をもらいながら、子どもたちと真摯に向き合い、保育について更に深め楽しんでいきたいと思っています。

## さくら・さくらんぼ保育に出会って

川登保育園 (鳥根県益田市)

保育士 河良 翔太郎

この保育に初めて出会った時は、今まで自分が見てきた保育とのギャップに驚きや戸惑いを感じました。しかし、大人も子どもも本当に楽しそうに生き生きと生活する姿や、豊かで過ごしやすい環境に引き込まれ、今の保育園に入りました。働き始めてからは、子どもの今の姿にいかにか臨機応変に対応していくかというところで、今まで自分が生活していく中で積み上げてきたものが問われ、日々子どもたちも自分も成長しているように感じています。同時に、子どもたちが良い表情でのびのびとする姿をみて、次はもっと〇〇してみよう、もっと伝えたいとやりがいを感じています。



6歳2か月の男子



7月

6歳6か月の女の子



8月

6歳2か月の女の子



9月

6歳2か月の男子



10月

6歳2か月の男子



11月

6歳8か月の男子



12月